



2021年3月8日

各位

株式会社 富山銀行

投資信託の取扱商品追加について

富山銀行（頭取 中沖 雄）は、2021年3月9日（火）から投資信託の取扱商品を、下記の通り追加いたします。

当行では、今回の取扱商品追加により、金融商品のラインアップを充実させ、お客さまの幅広いニーズにお応えするよう努めてまいります。

記

1. 取扱開始日

2021年3月9日（火）

2. 追加商品

ファンド名	委託会社
グローバル AI ファンド （予想分配金提示型） 〈為替ヘッジなし、為替ヘッジあり〉	三井住友 DS アセット マネジメント（株）

3. 商品概要

別紙を参照願います。



【投資信託に関する留意事項】

- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等によります。したがって、元本および分配金が保証されている商品ではありません。主なリスクには以下のものがあります。
 - (金利変動リスク) 金利が上昇した場合に債券価格が下落し、基準価額が下落するリスクです。
 - (価格変動リスク) ファンドに組み入れられた株式や債券などの価格の変動の影響で基準価額が下落するリスクです。
 - (為替変動リスク) 外貨建資産について、当該通貨の外国為替相場が円高になった場合に基準価額が下落するリスクです。
 - (信用リスク) 株式や債券の発行体の経営に直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合にファンドにも重大な損失が生じるリスクです。
 - (流動性リスク) 市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合等にファンドの組入銘柄を売却する際、期待価格での売却ができず、不測の損失を被るリスクです。詳しくは各ファンドの目論見書および目論見書補完書面等をご確認ください。
- 投資信託のお申込時にはお申込手数料、ならびに運用期間中には信託報酬等がかかります。また、換金に際して信託財産留保額などのコストがかかるものがあります。※ファンド毎に手数料等は異なりますので、各ファンドの目論見書および目論見書補完書面等をご覧ください。
- 投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入されたお客様に帰属いたします。
- 富山銀行でご購入された投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 富山銀行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は投信会社が行います。
- 投資信託のお取引に関しては、クーリング・オフの適用はありません。
- 投資信託をご購入の際は、目論見書および目論見書補完書面等により、必ず商品内容や留意事項を十分ご理解のうえ、ご自身のご判断でお申込みください。
- 目論見書および目論見書補完書面等は当行本支店にご用意しております。

商号等	株式会社 富山銀行 (登録金融機関)
	登録番号 北陸財務局長 (登金) 第1号
加入協会	日本証券業協会

本件に関するお問い合わせ先
富山銀行 営業統括部 TEL 0766-27-0164
担当 営業企画グループ

以上

商品概要

2021年3月8日現在

商品名	グローバルA I ファンド（予想分配金提示型） ＜為替ヘッジなし・為替ヘッジあり＞
委託会社	三井住友 DS アセットマネジメント株式会社
受託会社	株式会社りそな銀行
申込（購入）単位	1万円以上1円単位
解約単位	1口単位
投資積立サービス	取扱いいたしません。
決算日	毎月25日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年12回決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。（委託会社の判断により分配を行わない場合もあります）
信託期間	2026年9月25日まで（2019年10月7日設定）
購入手数料	3.30%（税抜3.0%）
信託報酬	純資産総額に対して年率1.925%（税抜1.75%）を乗じた額
信託財産留保額	ありません。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	取引所等における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金の申込みの受付を中止する場合、既に受け付けた購入、換金申込みを取り消す場合があります。
お申込不可日	ニューヨークの取引所またはニューヨークの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、購入、換金の申込みを受け付けません。
ファンドの特色	① 世界の上場株式の中から、A I（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行ないます。 ② A Iに関連する企業の投資戦略に強みを持つ、アリアンツ・グローバル・インベスターズU.S.LLCが実質運用を行ないます。 ③ 対円で為替ヘッジの有無により、（為替ヘッジなし）と（為替ヘッジあり）の2つのファンドから選択できます。 ④ 毎月の決算時に分配方針に基づき分配を行ないます。＜別表の通り＞
投資リスク	価格変動リスク：株式市場リスク、信用リスク、 為替変動リスク：円高は基準価額の下落要因、為替ヘッジありは、円高が基準価額に与える影響は限定的、カントリーリスク、市場流動性リスク
スイッチング	「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」のコース間での、スイッチングの取扱いは、行いません。

<別表>

各計算期末の前営業日の基準価額（支払済み分配金（1万口当たり、税引前）累計額は加算しない）に応じて、原則として、以下の金額の分配を目指します。

各計算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口当たり、税引き前)
11,000円未満	基準価額の水準を勘案して決定
11,000円以上 12,000円未満	200円
12,000円以上 13,000円未満	300円
13,000円以上 14,000円未満	400円
14,000円以上	500円